

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和5年11月8日(2023.11.8)

【公開番号】特開2022-38545(P2022-38545A)
 【公開日】令和4年3月10日(2022.3.10)
 【年通号数】公開公報(特許)2022-043
 【出願番号】特願2020-143116(P2020-143116)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 5/04(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 5/04 6 1 1 B

10

【手続補正書】
 【提出日】令和5年10月30日(2023.10.30)

【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行う遊技機において、
 複数のレジスタを使用してプログラムを実行するプログラム実行手段を備え、
前記プログラムは、基本プログラムと、前記基本プログラムの実行中に割り込んで実行される割込プログラムと、を含み、

前記割込プログラムは、メインプログラムと、前記メインプログラムから呼び出されて実行されるサブプログラムと、から構成され、

前記複数のレジスタのうち特定レジスタは、前記メインプログラムで使用され、前記サブプログラムで使用されない、遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更
 【補正の内容】

【0006】

請求項1の遊技機は、
 遊技を行う遊技機において、
 複数のレジスタを使用してプログラムを実行するプログラム実行手段を備え、
前記プログラムは、基本プログラムと、前記基本プログラムの実行中に割り込んで実行される割込プログラムと、を含み、

40

前記割込プログラムは、メインプログラムと、前記メインプログラムから呼び出されて実行されるサブプログラムと、から構成され、

前記複数のレジスタのうち特定レジスタは、前記メインプログラムで使用され、前記サブプログラムで使用されない

ことを特徴としている。

この特徴によれば、特定プログラムは、メインプログラムと、メインプログラムから呼び出されて実行されるサブプログラムと、から構成されるとともに、複数のレジスタのうち特定レジスタは、メインプログラムで使用され、サブプログラムで使用されないため、メインプログラムとサブプログラムの間で特定レジスタに格納されるデータが混同してし

50

まうことを防止できる。

10

20

30

40

50